



遠野市・福崎町友好都市共同宣言調印 10周年記念式典



&

遠野市児童交流事業



カッパ淵



オシラサマ



カッパ捕獲許可証交付



飛行機内でポーズ



とおの物語の館



訪問記

遠野市児童交流事業
15人の
遠野市訪問団

50人を超える応募者の中から、抽選で参加する15人の児童が決まりました。
夏休みに3回の学習会を実施、台風の影響で1泊2日に行程を変更して、遠野市へ。

●1日目

8月25日(日) 晴れ

皆様のお見送りのもと、遠野への出発式を行いました。

団長の高橋教育長、尾崎町長からのお言葉の後、子どもたちの代表あいさつがありました。



やるき！ゆうき！げんき！ふくさき！
力強く出発しました。

初めて飛行機に乗る子も多く、少し緊張しながらも飛行機の旅を楽しみました。
離陸の瞬間、機体がふわっと

浮き、思わず歓声が上がりました。飛行機の中から見える空港空、雲。初めて見る世界です。そして、昼過ぎに花巻空港に無事到着。空港には、遠野市教育委員会の方がお出迎えをしてくださっていました。



昼食はわんこ蕎麦。
24杯完食！



遠野市博物館で、学芸員の方からわかりやすく説明していただきました。

夕食の後は、明日の発表練習をしてお風呂に入り、部屋でゆっくり過ごしました。

●2日目

8月26日(月) 晴れ

朝食のあとは遠野市役所へ向かい、遠野市と福崎町との友好都市共同宣言調印10周年記念式典に参加しました。

子どもたちの代表あいさつも

大変立派で、その場にいる人たちはとても驚いていました。



式典では、子どもたち一人ひとりが自己紹介をしました。

土淵小学校との交流
土淵小の体育館に、156年生の子どもたち全員が集まってくれました。



「やるき！ゆうき！げんき！ふくさき！」をテーマに発表しました。

15人で役割を分担して、福崎町の概要、町内4小学校、観光地、祭り、妖怪などを紹介しました。関西風のお笑いネタも取り入れました。

土淵小からは『遠野物語』がうまれたきっかけや柳田國男・佐々木喜善 両先生の出会いなどの紹介がありました。また、遠野の昔言葉で伝承話の披露があり、その上手さに驚きました。



カッパを釣るコツは、カッパがいることを信じることに、釣れるまで待つこと。。。

伝承園



語り部さんの話を聞きました。お話の世界にみんな引き込まれました。

飛行機の遅れにより、福崎町への到着が遅くなりましたが、たくさんの方々が迎えに来て下さいました。子どもたちにとつて、実に貴重な2日間になりました。
ー 完ー

■表紙写真の説明
平成26年8月23日の調印式から10年。ふたたび遠野の地で友好の絆を深めました。

多田一彦遠野市長と尾崎吉晴福崎町長はそれぞれ、今後ますます末永く、遠野市と福崎町との友好の輪が大きく広がることを願っています、とあいさつされました。

また、この10周年の交流を記念して、福崎町産のもち麦を使用し、遠野市産のホップで香り付けをしたクラフトビールを上関伊酒造株式会社(遠野市)が製造します。両市町の特産品を詰め込んだクラフトビールは、10月26日(土)に福崎町で開催される「福崎秋まつり」の会場でお披露目します。

町内4つの小学校から集まった遠野市訪問団の15人の児童は、柳田國男先生ともつながりの深い遠野市で、『遠野物語』や佐々木喜善先生のことなど、たくさんの方々の素敵なところをしっかりと学んできました。この訪問を機に友情も芽生え、忘れられない夏の思い出になりました。

(福崎町広報委員会

・内線221)

行事予定(10月19日～11月6日)

月	日	曜日	時間	行 事
10	19	土	11:00	おはなし会
10	26	土	14:00	子ども映画会「おしりたんてい プブック かいとうねらわれたはなよめ 後編」
11	6	水	11:00	えほんのじかん

☆11月7日(第1木曜日)資料整理のため休館

新 着 図 書

八千種研修センター 図書室

☎22-1564

一般書10冊

「地面師たち」 新庄 耕／著

「雷龍楼の殺人」 新名 智／著

“広げようフラワーボランティアの輪”

福崎町内の花壇などのお世話をしているボランティアの活動予定(10/19～11/18)をお知らせします。ぜひボランティア活動にご参加ください。

福崎町ココロクラブ

10月19日(土) 9:00～ 役場周辺街路樹下手入れ
みどりのグループ

10月30日(水) 9:00～ 元J A八千種花壇

11月6日(水) 9:00～ 七種川沿い新町花壇

問い合わせ先 文化センター ☎22-3755

(コミュニティ推進専門員)

宝くじの社会貢献広報事業
小倉区自治会が防災倉庫を設置



小倉区自治会では、一般財団法人自治総合センターの宝くじ社会貢献広報事業「コミュニティ助成事業」

を活用し、災害発生時に備えるために防災倉庫を設置し、防災対策備品を整備しました。

今後自主防災活動を活発なものとするため役立てていきます。(企画財政課)

ガジロウがM-1に挑戦しました

河童のガジロウの生誕10周年を記念するとともに、広くPRを行うために初めて漫才頂上決戦「M-1グランプリ」に挑戦しました。9月



漫才コンビ「ガジカン」

18日に大阪心斎橋で開催された1回戦を見事突破しました。問い合わせ先 地域振興課(内線392)

文化センター行事予定(10/15～11/14)

老人大学専門講座	10月17日(木)	10月24日(木)	10月31日(木)	11月7日(木)	11月14日(木)
園芸部				13:20～15:20	10:00～12:00
史学部			10:00～12:00	10:00～12:00	
舞踊部	10:00～12:00	10:00～12:00	10:00～12:00	10:00～12:00	
陶芸部(①班、②班)	① 9:00～12:00 ② 12:00～15:00	② 9:00～12:00 ① 12:00～15:00		② 9:00～12:00 ① 12:00～15:00	① 9:00～12:00 ② 12:00～15:00
健康科学部	10:00～12:00			10:00～12:00	
上記以外の神崎学園	10:00～12:00			13:20～15:20	
上記以外の福寿学園				10:00～12:00	10:00～12:00

老人大学祭

11月9日(土)・10日(日)

各学部による展示発表・販売・舞台発表・歌謡クラブ発表会等

老人大学祭記念公演

「昭和の歌謡、昭和のpopsをあなたに」

日時 11月10日(日) 13:20～15:00

場所 エルデホール

出演 松坂えりこ & JazzyNight

※老人大学祭は、どなたでもご来場いただけます。
詳細は、回覧でお知らせします。

サルビアセミナー(公開講座)

日時 11月8日(金) 13:30～15:00

場所 エルデホール

演題 「なつかしの歌でリフレッシュと脳トレ」

講師 日本音楽療法学会認定音楽療法士 井垣美奈さん

※この公開講座は、どなたでも参加していただけます。
どうぞ、お越しください。

敬老の日 福崎町最高齢者 お祝い訪問

高原 利幸さん
(西治・100歳)



長澤 しづ子さん
(大門・106歳)



9月2日、町内の男女最高齢者をお祝い訪問しました。

長澤さんは、養護の先生として定年まで勤められました。今も毎日、新聞に目を通されています。

高原さんは、若い頃に大病をされてから、60年間塩分控えめの食養生を続け、ずっと健康に気を遣ってこられました。

今後もますますお健やかに、さらなるご長寿をお祈りします。(福祉課)

第49回福崎秋まつり

と き 10月26日(土) 9:45～ 開会

ところ エルデホール・文化センター・商工会館 他

産業祭 9:45～14:20

- ステージイベント ○展示即売会
- 自衛隊車両・装備品展示
- パトカー・消防車の写真撮影会
- ふれあいミニ動物園 など

文化祭 9:45～16:30

- 公民館クラブ活動展 ○郵便局展
- 遠野市特産品の販売 ○食育フェア
- JAふれあいコーナー
- 文化講演会 など



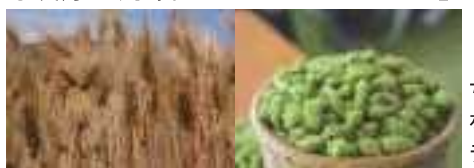
岩手県遠野市・福崎町友好都市 共同宣言調印10周年記念事業

①遠野市郷土芸能「山口さんさ踊り」披露



柳田國男先生に遠野の民話を伝えた佐々木喜善先生のふるさと、山口集落の郷土芸能「山口さんさ踊り」を披露いただきます。

②友好10周年記念「クラフトビール」お披露目



上関伊酒造株式会社(遠野市)が福崎町産もち麦と遠野市産ホップを使用して製造したクラフトビールです。

遠野市特産品は、今年も会場で販売します！お楽しみに！

第49回福崎秋まつり文化講演会 人生七転び八起き

時 間 15:00～(14:30開場)

場 所 エルデホール メインホール

講 師 野球解説者 金村義明さん

問い合わせ先 文化センター(☎22-3755)



金村義明さんプロフィール

1963年宝塚市生まれ。報徳学園高等学校ではエース・4番打者として活躍。卒業後ドラフト1位で近鉄バファローズに入団し「いてまえ打線」の中核をなす。現在は、野球評論を中心に幅広く活躍中。

問い合わせ先 地域振興課(内線392)

「夏休みだ！妖怪ベンチと一緒に！ SNSフォトコンテスト」結果発表！！

7月20日～8月31日に募集したところ、300点以上の応募がありました。厳正なる選考の結果、以下のとおり最優秀賞1点および優秀賞2点が決定しました。おめでとうございます。

※その他の賞や詳細はホームページでご確認ください。

問い合わせ先 地域振興課(内線391)

最優秀賞



優秀賞



優秀賞



兵庫県三木市
三枝 結さん

兵庫県神戸市
松井伯斗さん

←東京都板橋区 松尾藍佳さん

〈第35回〉自然歩道を歩こう大会

と き 11月23日(土・祝)

8:00～受付開始(小雨決行)

集合場所 田原小学校グラウンド

参加費 300円

～コース各種と主なみどころ～

■のんびりコース 約8km

／柳田國男生家・神積寺

■ファミリーコース 約12km／日光寺山

■健脚コース 約20km／春日山

申込期間 10月28日(月)～11月19日(火)

申込方法 電話、ファックス、またはメールで参加者全員の①氏名、②住所、③年齢、④電話番号をお知らせください。

※未就学児は保護者同伴でご参加ください。



申込方法は事前申込のみになっています。

当日申込(受付)はできません。

申し込み・問い合わせ先

住民生活課 ☎22-0560(内線372・373)

ファックス 22-5980

✉arukou@town.fukusaki.lg.jp

町長コラム



第515回福崎町議会定例会

手話で優しいまちづくり
福崎町長 尾崎吉晴
福崎町手話言語条例が9月議会で議決されました。この条例の制定のきっかけは昨年開催した第1回手話ダンス甲子園です。初めて手話ダンスを観た

ときは、アートの大きな力に感動しました。そして、障がいや性別、国籍などに関係なくだれでも参加できる手話ダンスには共生社会の実現に向けて貢献する力があると強く感じました。先月22日に第2回全国手話ダンス甲子園決勝大会をエルデホールで開催しました。全国の予選大会を勝ち抜いた23チームによるパフォーマンスが披露されました。私は審査員として参加しましたが、あら

ためて手話ダンスに魅力を感じました。この条例では「手話で日常生活が送れること」、「手話を言語だと社会に浸透すること」を基本理念として3つの基本方針を掲げています。ろう者はもちろん、聞こえる人にとっても手話が必要な言語として浸透できるように、誰にも優しい共生のまちづくりを皆さまと力を合わせて進めていきたいと考えています。

第39回八千種研修センターまつり

と き 10月19日(土)・20日(日)

ところ 八千種研修センター もちの木会館

19日(土) 展示発表 13:30～17:00

■いけ花 ■華道クラブ

20日(日) 展示発表(19日に引き続き) 9:30～15:00

○模擬店(売切れ次第終了) 10:00～12:00

■たこ焼き ■焼きそば ■フランクフルト

■アメリカンドッグ ■ケーキ販売

■お茶席(八千種っ子) ■輪投げ

■スーパーボールすくい ■金魚すくい

○ステージ発表 13:00～

■少林寺拳法 ■大正琴クラブ(琴伝流)

■賀堂流詩吟クラブ ■リズムダンス きらり

■女声合唱団 ポーコ・ア・ポコ

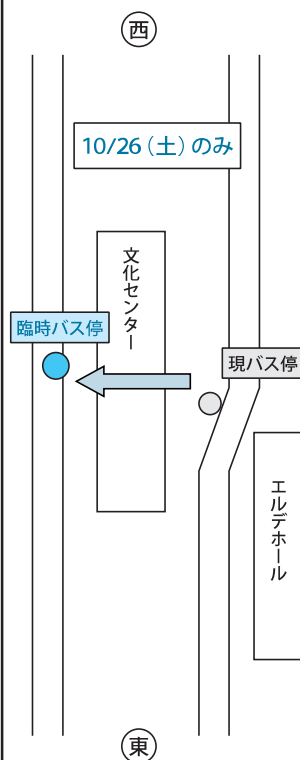
■福崎ひるハーモニー ■リリレファ(フラダンス)

○バザー(ステージ発表終了後)

主催：八千種研修センターまつり実行委員会

巡回バス「サルビア号」のバス停移動のお知らせ

10月26日(土)は福崎秋まつり開催のため、バス停を文化センター南側へ移動いたします。



柳田國男の旅～秋風帖・雪国の春・海南小記～

福崎町出身で、文化勲章受章者の柳田國男は、大正8年(1919)に貴族院書記官長を退き、翌年から朝日新聞社の客員として全国を調査するための旅路につきました。

本展では、柳田國男の著作の中から、旅の経験を記した代表的な紀行文である『秋風帖』『雪国の春』『海南小記』を取り上げ、民俗学への転換点となった大正9年から10年の「柳田國男の旅」を読み解きます。

会場 福崎町立柳田國男・松岡家記念館 2階展示室

開館時間 9:00～16:30

休館日 月曜日(祝日の場合は開館)、祝日の翌日

問い合わせ先 福崎町立柳田國男・松岡家記念館 22-1000



入館無料

神崎郡歴史民俗資料館 特別展

入館無料

「福崎の交通変遷」

会期 10月19日(土)～12月8日(日)

福崎町は、古くから往来が盛んな交通の要衝でした。そのため、街道、舟、橋梁、鉄道、人力車、乗合馬車、バス、高速道路(インターチェンジ)など、時代をとおしてさまざまな交通機関がみられました。本展では、新たに発見された資料や残された記録から、交通の変遷を追い、当時の福崎のようすを探ります。

横渡し舟絵図(部分)
絵図からは舟が全長約11m、全幅約2mの大きさであったことがわかります。



開館時間 9:00～16:30

休館日 月曜日(祝日の場合は開館)、祝日の翌日

問い合わせ先 神崎郡歴史民俗資料館 ☎22-5699

歴史民俗資料館 連続講座②のご案内

この講座では、令和5年度日本民俗学会研究奨励賞受賞者をお招きし「伊勢大神楽」をテーマにお話いただきます。同日に記念館前広場にて公演される大神楽とともに、お楽しみください。



申込不要。受講料無料。

演題 「伊勢大神楽は

どのように継続してきたか」

日時 11月9日(土) 14:30～16:00

講師 黛 友明さん(香川県立ミュージアム)

場所 歴史民俗資料館 2階

問い合わせ先 歴史民俗資料館 ☎22-5699

食育通信

給食センターでは、給食を作っているようすを見学することができます。昨年度はたくさんの園児が見学に来てくれました。2階にある大きな窓から調理室を見下ろすことができ、大きな釜でお汁や煮物を作っているようすが見えます。調理員さんが釜に具材を入れるたびに、「わあ～、何が入ったんやろう?」「たくさん入ったなあ!」と歓声が上がります。出来上がったおかずを食缶に配食する様子を見て、「あの食缶が自分達の園に届くんだなあ」と、給食を楽しみにする気持ちが高まります。実際に調理で使用している道具を使って、おかずに見立てた物を食缶に入れる「調理員さん体験」もします。自分の身長より長くて重いので扱うのは難しいですが、みんなとても楽しそうです。栄養士から今日の給食についての話もするので、給食をより身近なものに感じ、感謝して食べようという気持ちへとつながっています。(給食センター)

